

# あわれんこんを多くの人に知ってほしい！

齋藤 翔子さん

あわらし (株式会社グリーンファーム角屋) (令和7年2月)

## プロフィール



- ◆ 大学卒業後に就職した石川県の農業法人で夫と出会い、結婚。その後、福井県あわらし市の(株)グリーンファーム角屋とご縁があり、夫婦でこの地に移住。
- ◆ 水稲、麦、大豆のほか、れんこんやミディトマト等を栽培。
- ◆ あわらし市で唯一れんこんを栽培し、福井県内でも最大の栽培面積を誇る。
- ◆ 地域住民と協力し、青大豆味噌や甘糰、おでん、れんこんチップス、米袋バッグ等多様な加工品の製造・販売に取り組む。



翔子さん (左) と夫の貴さん (右)

## 私から見た「農業の魅力」とは



- ◆ 農業は自然科学の集大成です。光合成をはじめ植物の仕組みを学び、土壤環境を整えるため土の成分分析をし、有機質肥料や微生物資材などで施肥を工夫しています。
- ◆ 悪天候や害虫などにも総合的な知識で対処し、美味しく育った野菜を無事に収穫するまでが農業の醍醐味です。



## 米袋バッグ

多種多様な加工品を作っています♪



青大豆味噌



れんこんチップス

## ちょっと一言

- ◆ 九頭竜川の豊かな水源を利用して育ったあわれんこんは、シャキシャキとした食感で甘みが強いのが特徴です。新鮮なれんこんを是非一度食べてみてください！
- ◆ 私の誤発注がきっかけで作り始めた米袋バッグも、集落の方々と作業を分担し工夫を重ね、生産性の向上に成功しました。今後も地域の皆さんと共にオリジナル商品を作り続けます。

## 農業に関心のある皆さんへ

- ◆ ものづくり産業を支えるための施設が豊富で、3Dプリンタや各種顕微鏡などの機器を身近に利用できるのが福井県の魅力の一つ。
- ◆ 古くから農業で栄えた福井県は栽培技術が高い農家が多く、なおかつ勉強熱心です。親身に相談のってくれる普及員さんもいて、就農するなら福井県がお勧めです！